



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3669-0499
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「2013年を振り返って」

理事 丹治直昭

早いもので、もう師走。良く言われる事ですが、師も走る時節になりました。国会では今、特定秘密保護法案やら、日本版 NSC やらと年末に向けて騒がしくなっていますが、一方では経済政策が多少でも当たったのか、景気の方は若干上向きと感じるこの頃だと思います。尤も、給与だけでなく、我々の年金ももう少し上げてもらいたいとは思いますが。そのせいか、一昨年の大震災以来縮小気味であった当会の事業も、徐々にではありますが、又上昇に転じて来た様に思います、担当されている理事や、サポート下さっている会員の皆様のご努力の効果だと、感謝しています。今年蛇年、(細くとは言いませんが)長ーく生き抜いて行く力が徐々にではありますが付いて来ているかな、と思いを寄せながら、今夜も寒い冬の夜、熱燗と鍋で暖かく過ごしたいものです。

10月度(第125回)理事会より(10月23日)

<10月度理事会(第125回)>

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 康宏商事との業務契約内容の一部改正→審議・承認 2. 「受託業務収入配分規定」制定→審議・承認 3. 「SEFカタログ」見直しについて→審議・承認 4. TK社との粉体大粒化教育の業務支援契約について→審議・承認 | <ol style="list-style-type: none"> 5. 2013年10月度会員意見交換会記録確認の件→報告・了承 6. 平成25年度上期中間決算報告→報告・了承 7. 平成25年10月度会計報告→報告・了承 |
|--|--|

事業報告「コミュニケーション研究会」成行報告

担当理事 長本啓仕

研究員8名(栢木、小泉、松井、佐立、玉木、平田、山本、長本)で毎月定例会と年1回の合宿を実施し、25年度の第5次テーマとして「技術」と云うくくりで各自がそれぞれ以下のように纏めました。

- 第1部 グローバルな高度技術社会をどう生きる(山本) 第2部 エッセイ ノーベル自然科学賞(小泉)
 第3部 日本の技術の現状と技術者の育成について(佐立) 第4部 日本の技術・その歴史と本質(長本)
 第5部 結果責任を明確にする運営法(玉木) 第6部 技術力/臨床的強化と基礎体力の強化(松井)
 尚、内容はそれぞれ独立したもので、連携したものではありませんのでご承知おき下さい。

これらは8月にSEFホームページに掲載しましたので是非閲覧して頂きたく、また御意見を頂ければ研究員一同真摯に対応いたします所存です。

今年の春以降、新たに第6次テーマに取り組んでおりますが、テーマは「教育」としております。但し、今回は第5次テーマのようなオムニバス方式ではなく、各研究員の意見を一つに集約して1本の論文にする予定にしております。

SEFサロン 第79回 報告 / 第80回 案内

担当理事 白崎善宏

《第77回報告》講師：川崎克正氏 三菱商事 企画業務部 欧阿中東 CIS チーム

演題：「アルジェリアをめぐる映画と音楽」(11月27日実施)

三菱商事の川崎氏から、アルジェリアに何度か駐在されたご経験を含め関連する映画と音楽を通して、アルジェリアの歴史、国そして人についてお話でした。今までサロンではなかった11本の映画と3本の音楽ビデオを駆使してのご講演で説得力があり、かつ楽しい時間でした。アルジェリアは60年代フランスからの独立さらに90年代の暴動を経ており、イスラム圏でも他国とは異なる文化を持ち、多少屈折した性格があるとの長いご経験に基づく含蓄あるご講演でした。ご講演後も会場の皆様からの熱中した質問・議論が続きました。

《第80回案内》 日時：2014年1月22日(水) 18時 場所：青学会館内・レストラン「フィリア」

講師：渡辺延志氏 朝日新聞社 演題：未定

11月度会員動向

会員入退会

正会員入退会 変動無し
 準会員入退会 変動無し

11月末現在の会員数

正会員-28名 準会員-32名
 賛助会員-2社